



国立病院機構
旭川医療センターニュース
「花咲」

令和7年10月号
第96号

花咲

はな さき

上野ファーム／撮影 吉田和憲

脳神経内科の紹介.....	2
臨床検査科のご紹介.....	3
ふくふく	4
心臓エコー検査 早朝枠を新設しました	5
当院では公式SNSを開設しております	5
外来担当医表.....	6

～わたくしたちの理念～

わたくしたちは、安全で質の高い医療を提供し、
患者さんの目線に立ち、信頼される病院をめざします。
国立病院機構の病院として、
みなさんの健康と幸福をいつも願っています。

(広報室より)

広報誌「花咲」は、幅広い方々に愛読されるような広報誌を目指しております。ご意見ご感想などございましたら、下記メールアドレスまでお願いいたします。
旭川医療センター広報室
E-mail 103-renkei@mail.hosp.go.jp

「脳神経内科」ってなあに？先生に聞きました！

脳神経内科 臨床研究部長 片山 隆行

当院脳神経内科は現在、木村院長以下8名の常勤医が勤務しています。一般病床50床・療養介護病床（旧筋ジス病棟）50床を有し、医師数・病床数からみると国内的にみてもかなり充実した体制だといえます。慢性的な医師不足の中で、ベテラン・中堅・若手がバランスよくチームに入っていることは大きなメリットです。

当科の特色は2009年からパーキンソン病センターを開設し、国内的にみてもかなり患者さんを集めていることです。特にデバイス治療（LCIG [レボドパ・カルビドパ持続経腸療法]、ホスレボドパ・ホスカルビドパ配合持続皮下注療法など）では豊富な経験があります。リハビリ科のスタッフも多く患者さんにも定評があります。パーキンソン病の新薬の治験についても積極的に参加しています。旭川市内だけでなく近隣市町村や宗谷・留萌・空知・オホーツクなど、他の支庁からも多くの患者さんをご紹介頂いており、北部北海道を広くカバーしています。定期的にパーキンソン病教室を開催し、患者さんやご家族に病気の理解を深めて頂く工夫をしています。2025年5月には第211回市民公開講座が開催され、多数の方に参加して頂きました。

現在注目されているのは、アルツハイマー病に対するアミロイド抗体薬治療です。より根本治療に近い薬剤が登場したことでアルツハイマー病診療も変革を迎えつつあります。当院でも既に導入例がありますが、今後更に体制を整備する必要を感じています。また、脳神経内科は脳卒中・てんかん・多発性硬化症・ギランバレー症候群・重症筋無力症・筋炎など、実に幅広い疾患に対応する必要があります。それ以外にも頭痛（片頭痛）・めまい・しびれなど Common disease なども診療しています。かつては治療薬のなかった ALS（筋萎縮性側索硬化症）に対してもリルゾール・エダラボンのほか、新たにメコバミン・トフェルセンが国内承認され、ALS 診療も大きく変わりつつあります。

筋ジストロフィーについては長年のデータ蓄積や看護・ケアなどのノウハウがあり、研究会等の参加も積極的に行っています。今後は遺伝子治療など革新的治療の登場が期待されます。

当科ではこれら診療や臨床研究を通じて得た新しい知見を学会・論文などで積極的に発表し、社会還元していくことを目指しています。

今後、医療の高度化や社会の高齢化に伴い更に脳神経内科診療に対するニーズは増加してくるものと予想しております。これから更に診療体制の充実を目指すと共に、多くの若手神経内科専門医を育成する必要性を痛感しています。医療や医学教育の均てん化を目指して各種関連学会の施設認定も受けて基盤の整備をはかっています。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。



病院でどんな検査やっているの？

臨床検査技師 川嶋 寛菜

●検体検査部門



生化学検査は血液や尿・髄液・穿刺液に含まれる糖質・タンパクの把握をすることで、疾患の診断や治療方法の決定、経過観察などに役立っています。

免疫検査は腫瘍マーカー、内分泌ホルモンなどの微量な物質、感染症の検査をします。

●生理機能検査部門



生理機能検査では心電図や呼吸機能検査、超音波検査、神経伝導検査などがあります。写真に示すのは超音波検査を行う機械で、超音波で体の内部を観察する検査です。当院では、心臓や腹部、甲状腺、頸動脈、下肢静脈、関節の超音波検査を行っています。

●細菌検査部門



細菌検査は、患者様の喀痰、尿、糞便、膿、血液などから原因微生物を検出し、その微生物に対してどのような抗菌薬が有効であるかを検査しています。写真に示すのは結核の原因菌である「抗酸菌」の存在を疑う場合に分離培養し抗酸菌の発育の有無を確認します。

発育陽性の場合菌種の鑑別・同定や薬剤感受性試験などを外注委託します。

●病理・細胞診検査部門



病理組織検査は内視鏡や手術で採取した組織から顕微鏡標本作製し病理医が診断を行います。写真に示す機械は、術中迅速診断用の機械です。術中迅速診断とは、手術中に採取した組織を短時間で標本作製し、良性か悪性か、また転移の有無などを病理医が顕微鏡で調べます。

細胞診検査は、喀痰や尿などに含まれる細胞（検体）に対して、がん細胞の有無を顕微鏡で調べる検査です。



病院から地域へ広がる感染対策

感染対策室 副看護師長 感染管理認定看護師 大月 寛美

私は現在、感染対策室の専従看護師として2年目を迎えています。感染対策室の役割は、患者さんはもちろん、職員や病院を訪れるすべての方々を感染から守ることです。近年では、院内だけでなく、地域全体の感染対策にも関わる機会が増えてきました。

そのため、院内の感染対策チームと連携するだけでなく、地域や同じ国立病院機構に所属する感染管理認定看護師の方々とも協力しながら、日々活動しています。

具体的には、院内で感染対策を話し合う会議を開いたり、対策がきちんと実施されているかを確認するために、チームで病院内を巡回（ラウンド）したりしています。ラウンドではスタッフと直接対話ができるため、日頃の感染対策を見直す良い機会になっているようです。また、職員向けの研修会も、その時々ニーズに応じて開催しています。

院外では、地域の連携施設と合同でカンファレンスを行ったり、実際に施設を訪問して感染対策のアドバイスを行うこともあります。最近では、障がい者福祉施設で防護具の着脱訓練を実施しました。

このように、感染対策室の活動は病院の枠を超え、地域へと広がっています。新型コロナウイルスの流行を通じて、医療従事者だけでなく一般の方々にも感染対策の重要性が広く認識されるようになったことが、こうした取り組みの後押しになっていると感じています。

これからも、地域の皆さまと対話を大切にしながら、安全で安心できる医療環境づくりに努めてまいります。



障がい者福祉施設での防護具着脱訓練の様子



連携施設との合同カンファレンスの様子



当院リンクナース会議内での研修会の様子

心臓エコー検査 早朝枠を新設しました

臨床検査科部長 玉川 進

心臓エコー検査は午前 11 時から 5 枠を設けていましたが、今年 9 月から 8 時半からの 1 枠を新設しました。これで 1 日あたり 6 枠となり、今までより患者様の都合に合わせて検査ができるようになりました。

心臓エコー検査とは、心臓に超音波を当てて、その跳ね返った波で心臓の壁の動きや血液の流れを画像にする、とても重要な検査です。痛みはなく、レントゲン検査と異なり体への悪影響もありません。さらなるご利用をお待ちしております。



エコー検査を行う臨床検査技師

当院では公式SNSを開設しております Facebook Instagram YouTube X

イベント・各教室、診療、求人情報等の最新情報を発信しております。フォローやいいねをお願いいたします。



QRコードを読み取るには、スマホのカメラアプリを起動し、QRコードにカメラを向けると読み取りができます。

Facebook
フェイスブック



<https://www.facebook.com/asahikawamedicalcenter>

Instagram
インスタグラム



<https://www.instagram.com/asahikawamc/>

YouTube
ユーチューブ



https://www.youtube.com/channel/UCIb3G-J__IECPMRyx0eL4eA

X
エックス



<https://x.com/asahikawamc>

外来担当医表

令和7年9月1日現在

受付時間 午前8時30分から午前11時30分まで〔再来受付機は午前8時。〕

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科	B 1 診察室⑪		高橋 洸	金子 未波		金子 未波
	B 1 診察室⑫	中村 慧一	上田 将司	上田 将司	中村 慧一	
	B 2 診察室⑬	藤田 結花	辻 忠克		藤田 結花	辻 忠克
	B 2 診察室⑭	堂下 和志		藤兼 俊明	藤兼 俊明	堂下 和志
	疾患センター外来 COPD (慢性閉塞性肺疾患) 午後診療 13:00~14:00 (予約診療のみ)	(センター長) 堂下 和志 診察室⑭	(新患) 禁煙外来 (予約制)			(センター長) 堂下 和志 診察室⑭
脳神経内科	A 1 診察室①	(新患) 木村 隆	(新患) 片山 隆行	(新患) 新患担当医	(新患) 黒田 健司	(新患) 野村 健太
	A 1 診察室②		(再来) 野村 健太	(新患) 新患担当医(岸) (月1回)	(再来) 岸 秀昭	
	A 2 診察室⑥	(再来) 黒田 健司	(再来) 木村 隆		(再来) 木村 隆	(再来) 片山 隆行
	A 2 診察室⑦		(再来) 山本 安里紗			(再来) 黒田 健司
	A 2 診察室⑧					(再来) 相馬 純
	疾患センター外来 パーキンソン病	(センター長) 木村 隆 診察室①				
消化器内科	A 1 診察室③				(再来) 出張医(西村秀夫)	
	A 1 診察室④	(新患・再来) 横浜 史郎		(再来) 横浜 史郎	(再来) 横浜 史郎	(再来) 横浜 史郎
	A 1 診察室⑤		(再来) 玉木 陽穂	(新患・再来) 玉木 陽穂	(糖尿病) 出張医 (予約制)	(新患) 玉木 陽穂
	A 2 診察室⑨	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫		リウマチ(新患・再来) 平野 史倫
	A 2 診察室⑩	(再来) 斉藤 裕樹	(新患) 由井 美佳	(再来) 出張医(西村秀夫) (午後のみ)	(新患・再来) 斉藤 裕樹	(再来) 由井 美佳
	特殊外来	(甲状腺) 平野 史倫 診察室⑨		(骨粗鬆症) 平野 史倫 診察室⑨		
	疾患センター外来 リウマチ	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨			センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨
循環器内科	B 1 診察室⑭	石田 紀子	野呂 忠孝	野呂 忠孝	石田 紀子	野呂 忠孝
	B 1 診察室⑬			石田 紀子 (予約制)		
	ペースメーカー外来 (予約制)					

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科 一般外来	D 診察室② 午前	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人
	D 診察室② 午後	吉河 道人(※)	吉河 道人(※)	吉河 道人(※)		

※小児科一般外来午後(月～水)受診希望の方は、事前に小児科外来へ問い合わせください。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科 発達神経外来	D 診察室① 午前	宮本 晶恵	宮本 晶恵		宮本 晶恵	
	D 診察室① 午後	宮本 晶恵	宮本 晶恵	佐々木 彰	宮本 晶恵	

※小児科発達神経外来は初診・再診とも完全予約制となっております。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
外 科	C 診察室②①	青木 裕之	紅露 大介			前田 敦
	C 診察室②②	渡邊 一教	山上 英樹			山上 英樹
	J 2 階透析室	透析		透析		透析

※外科は、火・水・木曜日は手術日です。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
放射線治療科	G 放射線診察室		宮野 卓		宮野 卓	

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
泌尿器科	B 2 診察室⑮		出張医			

※泌尿器科の受付時間は、午後1時30分から午後4時となっております。

予約変更、問い合わせについて

予約変更、予約内容の問い合わせは平日14:00～16:30の間
をお願いします。

※予約日当日のキャンセル等お急ぎの場合は、代表番号 0166-51-3161 までご連絡下さい。

☎ 0166-59-7001